東京都立葛飾総合高等学校　令和5年度　歴史総合　年間授業計画

教　科：　地理歴史　　科　目：　歴史総合　　単位数：　2　単位
対象学年組：第　2 学年　A 組～　E 組
教科担当者：選択授業　土濃塚　;
使用教科書：（ 私たちの歴史総合（清水書院）　　）

教科　0　　の目標：

【 知識　及び　技能 】　現代世界の地域的特色と日本及び世界の歴史の展開に関して理解するとともに、調査や諸資料から様々な情報を適切かつ効果的に調べ、まとめる技能を身につけるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】　地理や歴史に関わる事象の意味や意義、特色や相互の関連を、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、社会にみられる課題の解決に向けて構想したりする力や、考察、抗争したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】　地理や歴史に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の国土や歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。

科目　0　　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
近現代の歴史の変化に関わる諸事象について、世界とその中の日本を広く相互的な視野から捉え、気現代的な諸課題の形成に関わる近現代の歴史を理解するとともに、諸資料から歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身につけるようにする。	近現代の歴史の変化に関わる事象の意味や意義、特色などを、時期や年代、推移、比較、相互の関連や現在とのつながりに着目して、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、歴史にみられる課題を把握し解決を視野に入れて構想したりする力や、考察、抗争したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。	近現代の歴史の変化に関わる諸事情について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追及、解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、わが国の歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	歴史の扉 【知識及び技能】 私たちの生活や身近な地域などにみられる諸事象を基に、それらが日本や日本周辺の地域及び世界の歴史と繋がっていることを理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 近代化、国際秩序の変化や大衆化、グローバル化などの歴史の変化と関わらせて、諸事象と日本や日本周辺の地域及び世界の歴史との関連性について考察し、表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 日本や世界の様々な地域の人々の歴史的な営みの痕跡や記録である遺物、文書、図像などの資料を通して、渡国の国土や歴史に対する愛情や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚を深める。	・教科書やインターネットなどの諸資料を活用し、課題を追及したり解決する活動を行う。	【知識・技能】 日本とスポーツの歴史を基に，日本と世界の歴史がつながっていることを理解するとともに，1945年8月15日のそれぞれの「終戦」を基に，歴史が資料に基づいて叙述されていることを理解諸資料を活用している。 【思考・判断・表現】 スポーツと近代化，大衆化，グローバル化などの歴史との関連を考察し，945年8月15日の「終戦」に関する複数の資料の関係や異同に着目して表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 日本とスポーツの歴史について，また，8月15日の「終戦」の意味や意義について主体的に追究しようとしている。	○	○	○	3
	近代化への問い 【知識及び技能】 資料から情報をよみとったりまとめたりする技能を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 近代化に伴なう生活や社会の変容について考察し、問いを表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 交通と貿易、産業と人口、権利意識と政治参加や国民の義務、学校教育、労働と家族、移民などに関する資料を通して、主体的に学ぶちからを養う。	・教科書やインターネットなどの諸資料を活用し、課題を追及したり解決する活動を行う。	【知識・技能】 日本とスポーツの歴史を基に，日本と世界の歴史がつながっていることを理解するとともに，1945年8月15日のそれぞれの「終戦」を基に，歴史が資料に基づいて叙述されていることを理解諸資料を活用している。 【思考・判断・表現】 スポーツと近代化，大衆化，グローバル化などの歴史との関連を考察し，945年8月15日の「終戦」に関する複数の資料の関係や異同に着目して表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 日本とスポーツの歴史について，また，8月15日の「終戦」の意味や意義について主体的に追究しようとしている。	○	○	○	4
	結びつく世界と日本の開国 【知識及び技能】 18世紀のアジアや日本における生産と流通、アジア各地域間やアジア諸国と欧米諸国の貿易などを基に18世紀のアジアの経済と社会を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】18世紀のアジア諸国における経済活動の特徴、アジア各地域間の関係、アジア諸国と欧米諸国との関係などを多面的・高く的に考察し表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 諸資料を活用し、自ら課題を追及したり解決したりする活動をとおして、主体的に学ぶ力を養う。	・教科書やインターネットなどの諸資料を活用し、課題を追及したり解決する活動を行う。	【知識・技能】 近代化と私たちに関わる諸資料から，情報を読み取ったりまとめたりしている。 【思考・判断・表現】 近代化に伴う生活や社会の変容について考察し，問いを表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 近代化と私たちに関わる諸資料を主体的に読み取り，近代化への問いを表現しようとしている。	○	○	○	4
	定期考査						1

	国民国家と明治維新 【知識及び技能】 １８世紀後半以降の欧米の市民革命や国民統合の動向、日本の明治維新や大日本帝国憲法の制定などを基に、立憲体制と国民国家の形成を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 国民国家の形成の背景や影響などに着目して、主題を設定し、アジア諸国とその他の国や地域の動向を比較したり、相互に関連付けたりし、政治変革の特徴、国民国家の特徴や社会の変容などを多面的・多角的に考察し、表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 国民国家の形成の背景や帝国主義政策がアジア・アフリカに与えた影響などに着目して、主題を設定し、アジア諸国とその他の国とを相互に関連付けたりする。	・教科書やインターネットなどの諸資料を活用し、課題を追及したり解決する活動を行う。	【知識・技能】 18 世紀後半以降の欧米の市民革命や国民統合の動向，日本の明治維新や大日本帝国憲法の制定などを基に，立憲体制と国民国家の形成を理解するとともに，それらに関する諸資料を活用している。 【思考・判断・表現】 国民国家の形成の背景や影響などに着目して，主題を設定し，アジア諸国とその他の国や地域の動向を比較したり，相互に関連付けたりするなどして，政治変革の特徴，国民国家の特徴や社会の変容などを多面的・多角的に考察し，表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 国民国家と立憲体制に関して，よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。	○	○	○	6
	近代化と現代的な諸課題 【知識及び技能】 現代的な諸課題の形成に関わる近代化の歴史を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 事象の背景や原因、結果や影響などに着目して、アジア諸国とその他の国や地域の動向を比較したり、相互に関連付けたりするなどして、主題について多面的・多角的に考察し、表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 事象の背景や原因、結果や影響などに着目して、主体的にアジア諸国とその他の国や地域の動向を比較したり、相互に関連付けたりする。	・教科書やインターネットなどの諸資料を活用し、課題を追及したり解決する活動を行う。	【知識・技能】 社会インフラ建設をめぐる平等と格差といった現代的諸課題の形成に関わる近代化の歴史を理解している。 【思考・判断・表現】 日本と清の鉄道建設の比較，鉄道建設に対する清朝政府や中国民衆の反応，現代のアジア諸国のインフラ建設の光と影に着目して，鉄道建設と近代化について多面的・多角的に考察し，表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 鉄道建設と近代化のもたらす現代的な諸課題を主体的に追究しようとしている。	○	○	○	5
	定期考査						1
２学期	国際秩序の変化や大衆化と私たち 【知識及び技能】 資料から情報を読み取ったりまとめたりする技能をみにつける。 【思考力、判断力、表現力等】 国際秩序の変化や大衆化に伴なう生活や社会の変容について考察し、問を表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 諸資料を活用し、自ら課題を追及したり解決する活動を行う。	・教科書やインターネットなどの諸資料を活用し、課題を追及したり解決する活動を行う。	【知識・技能】 国際秩序の変化や大衆化と私たちに関わる諸資料から，情報を読み取ったりまとめたりしている。 【思考・判断・表現】 国際秩序の変化や大衆化に伴う生活や社会の変容について考察し，問いを表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 国際秩序の変化や大衆化と私たちに関わる諸資料を主体的に読み取り，国際秩序の変化や大衆化への問いを表現しようとしている。	○	○	○	6
	第一次世界大戦と大衆社会 【知識及び技能】 第一次世界大戦の展開、日本やアジアの経済成長、ソヴィエト連邦の成立とアメリカ合衆国の台頭、ナショナリズムの動向と国際連盟の成立などを基に、走力線と第一次世界大戦後の国際協調体制を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 第一次世界大戦前後の社会の変化などに着目して、主題を設定し、日本とその他の国や地域の動向を非悪したり、相互に関連付けたりするなどして、第一次世界大戦後の社会の変容と社会運動との関連などを考察し、表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 諸資料を活用し、主体的に課題を追及したり、解決したりする態度を養う。	・教科書やインターネットなどの諸資料を活用し、課題を追及したり解決する活動を行う。	【知識・技能】 総力戦となった第一次世界大戦の特質・展開，日本やアジアの経済成長，ソヴィエト連邦の成立とアメリカ合衆国の台頭，ナショナリズムの動向と国際連盟の成立などを基に，総力戦となった第一次世界大戦の特質・展開や惨禍，第一次世界大戦後の国際協調体制が構築された経緯やその展開の特徴，日本とアジア及び太平洋地域の関係を理解するとともに，諸資料を活用している。 【思考・判断・表現】 第一次世界大戦の推移と第一次世界大戦や社会主義革命が大戦後の世界に与えた影響などに着目して，主題を設定し，日本とその他の国や地域の動向を比較したり，関連付けたりするなどして，第一次世界大戦の性格と惨禍，社会主義革命の意味や影響，大戦後の日本とアジア及び太平洋地域の関係の変化や軍縮条約・不戦条約など国際協調体制の特徴などを，多面的・多角的に考察し，表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 国際連盟やその後の国際連合などの国際組織，国際的な軍縮条約や不戦条約などの国際法の意義を理解し第一次世界大戦と国際社会に関して，国際社会の一員として，よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。	○	○	○	7
	定期考査						1

2学期	経済危機と第二次世界大戦 【知識及び技能】 第二次世界大戦後の国際秩序と日本の国際社会への復帰を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 各国の世界恐慌への対応の特徴、国際協調体制の動揺の要因などを考察し、理解する。 【学びに向かう力、人間性等】 経済危機と第二次世界大戦について、諸資料を活用し、自ら課題を追及したり解決したりする活動を行う。	・教科書やインターネットなどの諸資料を活用し、課題を追及したり解決する活動を行う。	【知識・技能】 　世界恐慌，ファシズムの伸長，日本の対外政策，第二次世界大戦の勃発などを基に，国際協調体制の動揺と崩壊，国際秩序の変容につながった当時の政治制度の特性や国際情勢，第二次世界大戦の展開を理解するとともに，それらに関する諸資料を活用している。 【思考・判断・表現】 経済危機の背景と影響，国際秩序や政治体制の変化などに着目して，主題を設定し，日本とその他の国や地域の動向を比較したり，相互に関連付けたりするなどして，各国の世界恐慌への対応の特徴，国際協調体制の動揺の要因などを多面的・多角的に考察し，表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 世界恐慌への日本を含めた各国の対応の意義やその限界に関して，国際社会の一員として，よりよい社会の実現を視野にそこで見られる現代的な諸課題との関わりを主体的に追究しようとしている。 　また情報の統制や世論の形成過程におけるマスメディアの影響の大きさを理解し，現代的な諸課題との関わりを主体的に追究しようとしている。	○	○	○	5
	国際秩序の変化や大衆化と現代的な諸課題 【知識及び技能】 現代的な諸課題の形成に関わる国際秩序の変化や大衆化の歴史を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 事象の背景や原因、結果や影響などに着目して、日本とその他の国や地域の動向を比較したり、相互に関連付けたりする。 【学びに向かう力、人間性等】 自由や制限、平等や格差などの観点から主題を設定し、諸資料を活用して、追及したり解決する。	・教科書やインターネットなどの諸資料を活用し、課題を追及したり解決する活動を行う。	【知識・技能】 ナショナリズムに基づく国家の統合や分化といった現代的諸課題の形成に関わる国際秩序の変化や大衆化の歴史を理解している。 【思考・判断・表現】 ナショナリズムの特色，ナショナリズムと戦争，ナショナリズムと国家，現代のナショナリズムに着目して，ナショナリズムと国際秩序の変化や大衆化について多面的・多角的に考察し，表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ナショナリズムと国際秩序の変化や大衆化のもたらす現代的な諸課題を主体的に追究しようとしている。	○	○	○	4
	グローバル化への問い 【知識及び技能】 諸資料から情報を読み取ったりまとめたりする技能を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 グローバル化に伴なう生活や社会の変容に考察し、問いを表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 冷戦と国際関係、人と資本の移動などの資料を活用し、主体的に課題を追及したり解決する態度を養う。	・教科書やインターネットなどの諸資料を活用し、課題を追及したり解決する活動を行う。	【知識・技能】 　グローバル化と私たちに関わる諸資料から，情報を読み取ったりまとめたりしている。 【思考・判断・表現】 グローバル化に伴う生活や社会の変容について考察し，問いを表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 グローバル化と私たちに関わる諸資料を主体的に読み取り，グローバル化への問いを表現しようとしている。	○	○	○	4
	定期考査						1
3学期	冷戦と世界経済 【知識及び技能】 西ヨーロッパや東南アジアの地域連携、脱植民地化などを基に、世界経済の拡大と国際政治の変容を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 地域紛争の背景や冷戦が各国経済に及ぼした影響や日本の高度経済成長の背景などに着目し、冷戦下の世界経済や地域連携の特徴や社会の変容などを考察し、表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 諸資料を活用し、自ら課題を追及したり解決する力を養う。	・教科書やインターネットなどの諸資料を活用し、課題を追及したり解決する活動を行う。	【知識・技能】 　西ヨーロッパや東南アジアの地域連携，計画経済とその波及，日本の高度経済成長などを基に，世界経済の拡大と経済成長下の日本の社会を理解するとともに，それらに関する諸資料を活用している。 【思考・判断・表現】 冷戦が各国経済に及ぼした影響，地域連携の背景と影響，日本の高度経済成長の背景と影響などに着目して，主題を設定し，日本とその他の国や地域の動向を比較したり，相互に関連付けたりするなどして，冷戦下の世界経済や地域連携の特徴，経済成長による生活や社会の変容などを多面的・多角的に考察し，表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 世界経済の動向や，地域連携，日本の高度経済成長の背景と影響などに関して，グローバル化する国際社会の一員として，よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。	○	○	○	6
	世界秩序の変容と日本 【知識及び技能】 石油危機、冷戦の終結、民主化の進展などを基に、冷戦終結後の国際政治の変容と課題を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 市場経済のグローバル化の特徴と日本の役割などを考察し、表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 諸資料を活用し、自ら課題を追及したり解決する力を養う。	・教科書やインターネットなどの諸資料を活用し、課題を追及したり解決する活動を行う。	【知識・技能】 　石油危機，アジアの諸地域の経済発展，冷戦の終結などを基に，市場経済の変容と課題を理解するとともに，それらに関する諸資料を活用している。 【思考・判断・表現】 アジアの諸地域の経済発展の背景，資源・エネルギーと地球環境問題が世界経済に及ぼした影響，冷戦の変容と終結の背景などに着目して，主題を設定し，日本とその他の国や地域の動向を比較したり，相互に関連付けたりするなどして，市場経済のグローバル化の特徴と日本の役割などを多面的・多角的に考察し，表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 アジアの諸地域の経済発展，資源・エネルギーと地球環境問題，冷戦の終結が世界経済に及ぼした影響などに関して，グローバル化する国際社会の一員として，よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。	○	○	○	6
	現代的な諸課題の形成と展望 【知識及び技能】 歴史的経緯を踏まえて現代的な諸課題を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 事象の背景や原因、結果や影響などのに着目して、日本とその他の国や地域の動向を比較し相互に関連付けたり、現代的な諸課題を展望したりし、考察し、表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 諸資料を活用し、自ら課題を追及したり解決する力を養う。	・教科書やインターネットなどの諸資料を活用し、課題を追及したり解決する活動を行う。	【知識・技能】 　歴史的経緯を踏まえて現代的な諸課題を理解するとともに，設定した主題に関連する諸資料を活用している。 【思考・判断・表現】 事象の背景や原因，結果や影響などに着目して，日本とその他の国や地域の動向を比較し相互に関連付けたり，現代的な諸課題を展望したりするなどして，主題について多面的・多角的に考察，構想し，表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究，解決しようとしている。	○	○	○	5
	定期考査			○	○	○	1 合計 70